

インドネシアにおける知的財産権制度を取り巻くサービスの現状について

J I C A 長期派遣専門家

杉 山 卓 也

1. はじめに

インドネシアにおける投資環境の改善は、同国が中長期的に成長を維持する上で取り組まなければならないチャレンジのひとつであり、近年、民間部門での規制緩和が奏功し、ビジネス環境に関する国際比較¹では、2016年の109位から2019年は73位へと上昇してきているものの、依然として中位にとどまっている。

「ビジネス環境改善のための知的財産保護・法的整合性向上プロジェクト」は、知的財産権制度及び関連法令の整備がインドネシアにおけるビジネス環境を整備する上で必要不可欠という、同国政府と日本政府との共通認識のもと、2015年12月から5年間にわたり行われており、最高裁判所、法務人権省知的財産総局及び法規総局の関係者を対象とした人材育成を中心とした支援が展開されている。

インドネシアにおいて広く知的財産権制度の活用を普及・啓発してゆくためには、知的財産総局を始めとする官によるインターネット等を通じた知的財産権制度の情報提供のみならず、知的財産権を取得するための当地代理人による出願手続のサポートなど、民間によるサービスの提供や質の向上も重要であるところ、本稿では、昨今進展しつつある知的財産総局による情報提供サービスや、インドネシアにおける「知的財産権コンサルタント」の役割などについて、日本の状況との比較も踏まえながらご紹介する。

2. 知的財産権制度を取り巻く状況の変化

インドネシアにおける近年の特許・商標・意匠の出願動向について以下にまとめた²。

特許に関しては、ここ数年、国内出願人、及び特許協力条約（PCT）を活用した海外からの出願も含む外国出願の件数双方とも増加傾向にある。

商標に関しては、年間5万件程度で推移している。しかしながら、2018年の1月から新たに国際商標登録出願制度³をスタートさせた。これにより、20件を超える国内からの国際商標登録出願が受け付けられている一方、海外から同制度を利用してインドネシアへ商標登録を求める指定件数は4,500件⁴を超えている。

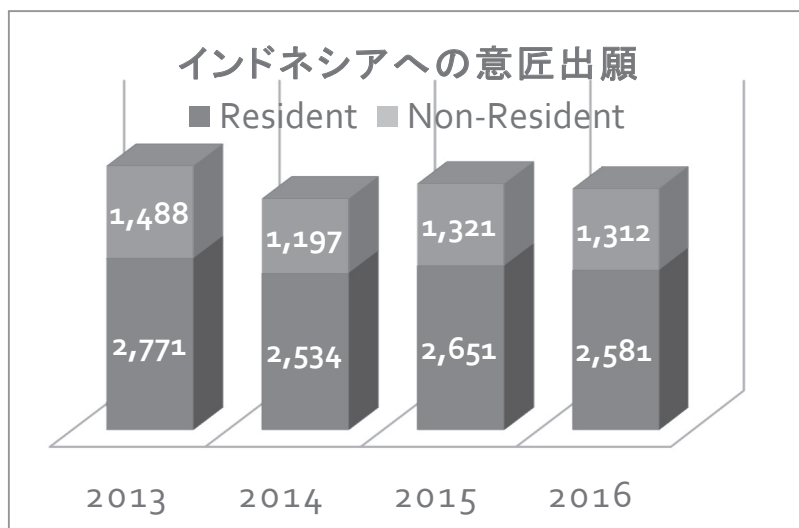
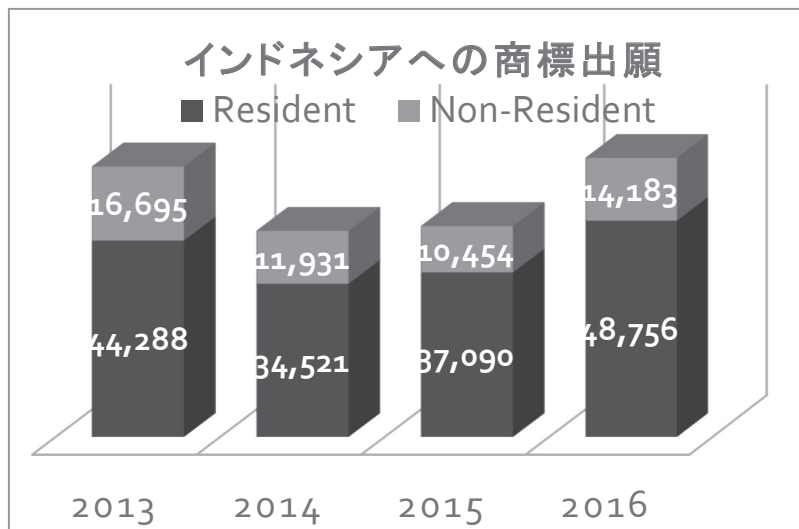
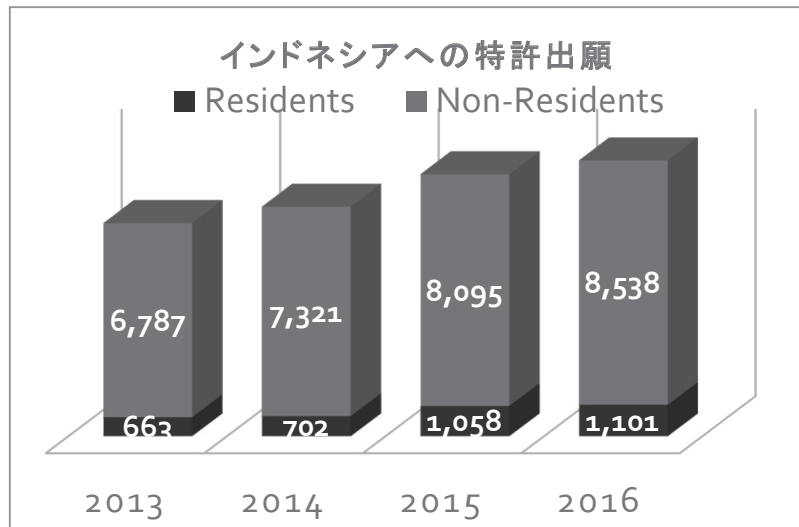
また、2016年の商標法改正においては、立体商標や音の商標など、新しいタイプの

¹ 世界銀行「Doing Business」

² 世界知的所有権機関（WIPO）IP Statistics Data Center: <https://www3.wipo.int/ipstats/>

³ マドリッド議定書への100番目の加盟国となり、2018年1月2日から出願受付開始

⁴ WIPO Madrid Monitor: www.wipo.int/madrid/monitor/en/



商標も登録要件の対象に加えられた。

意匠については、年間4,000件程度で推移している。現在、意匠法の改正案が国会で審議される予定となっており、この改正法案には、意匠の国際登録出願制度導入が盛り

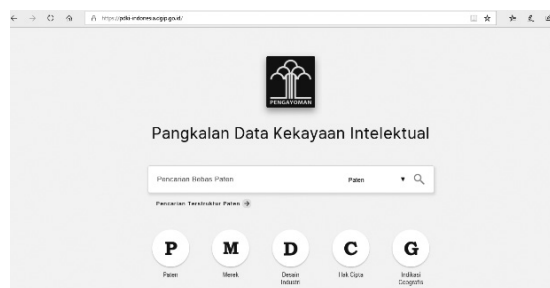
込まれることが期待される場所、意匠においても更にグローバルな権利取得を促進する枠組みが整いつつある。

このように、グローバルなビジネス展開のための知的財産権制度の枠組みが近年急速に整いつつあるなかで、その情報提供や制度を取り巻く人材のスキルやノウハウの拡充が急務となっている。

3. 官によるサービス

知的財産総局の属する法務人権省では、各州に地方支局を設けており、それぞれ知的財産権の窓口を設けて出願を受け付けている。ただし、知的財産総局から地方支局へ派遣されている者は5名のみ⁵のため、各地方支局の窓口で得られる情報は限定的となっている。

他方、知的財産総局では、オンラインでの電子出願⁶や、そのホームページ上の情報提供サービス等の拡充を急速に進めており、出願の経過情報等を照会するデータベースの提供のほか、料金の支払いをサポートするシステム、さらには、2018年10月より、英語でのコンテンツの提供を開始するとともに、オンラインチャットによる問合せ受付サービスも開始した。



出願ステータス等確認サイト
<https://pdki-indonesia.dgip.go.id/>



ホームページ（英語版）
<http://en.dgip.go.id/>

2017年11月、知的財産総局は、同局の作業計画の第一弾のひとつとして「4年以内に世界の知財庁のベスト10となることを目指す」との目標を掲げたところ、制度利用者数の拡大に向けてさらなるユーザーインターフェースの改善も期待される。

4. 民間によるサービス

(1) 知的財産権コンサルタントとは

インドネシアでは、出願人等に代わり手続を行うサービスを提供する代理人（日本の

⁵ 2018年10月末時点で知的財産総局担当者から聴取

⁶ 2018年11月現在、登録されたコンサルタントや大学、及び地方支局窓口のみを対象として電子出願に限定

弁理士に相当)を「知的財産権コンサルタント」⁷(以下、「コンサルタント」と称して、コンサルタント選任に関する規定を政令⁸で定めている。

同政令では、コンサルタントを「知的財産権関連の専門性を持ち、知的財産総局によって管理される知的財産権関連申請の提出及び手続に関するサービスを特別に提供する個人で、知的財産総局にコンサルタントとして登録されている者」としており、コンサルタントとなるための要件⁹として以下を課している。日本における弁理士制度と比較し、国籍を限定しているという点が異なる一方、英語の習得を課している点が特徴的である。

- a. インドネシア共和国国民であること
- b. インドネシア共和国を継続的な居住地としていること
- c. 学士号を習得していること
- d. 英語¹⁰を習得していること
- e. 国家公務員としての身分を有していないこと
- f. コンサルタント研修に合格していること

また、インドネシアでは、所定の大学との協力のもとコンサルタント研修が用意¹¹されており、その課程を修了することでコンサルタントとしての登録が可能となり、課程を修了することができず登録に至らなかったケースは1名のみ¹²である。

知的財産総局に登録されたコンサルタントは全てリストで公表されており、知的財産総局のホームページ上¹³から確認できる。2018年2月の時点で964名のコンサルタントが登録されており、ジャカルタ及びその近郊(830名)、スラバヤ及びジャワ東部(36名)、バンドン(30名)といった首都圏、主要都市に偏在しており、日本と同様な傾向¹⁴にある。

取り扱う特許出願件数の規模を概算してみると、日本では、年間約30万件の特許出願に対して約1万人であり(弁理士1人当たり30件)、インドネシアでは年間約1万

⁷ 2001年インドネシア特許法第25条(JETROによる仮訳を参照)：

- (1) 特許出願は、出願人により又は代理人を通して申請できる。
- (2) (1)にいう代理人とは、総局に登録されている知的所有権コンサルタントをいう。
- (3) 委任状の受理の日から当該特許出願の公開の日まで、代理人は、発明及びすべての特許出願にかかる書類の秘密を守る義務がある。
- (4) 知的所有権コンサルタントとして選任されるべき資格に関する規定は、政令に定め、その選任手続は大統領令に定める。

⁸ 知的財産権コンサルタントに関するインドネシア共和国政令2005年第2号

⁹ 同政令第3条

¹⁰ 申請要件として、TOEFL400点に相当する英語試験の合格証明書を提出

¹¹ 知的財産総局担当者から入手した2016年プログラム英文仮訳別添

¹² 2018年10月時点で知的財産総局担当者に聴取

¹³ pdkki.dgip.go.id/index.php/pages/index_

¹⁴ 日本弁理士会「会員分布状況(2018年9月末)」よれば、弁理士登録者数(法人含む)は、11,663名であり、うち関東(東京及びその周辺)9,064名、近畿(大阪及びその周辺)2,822名となっている。

件の特許出願に対して約1,000人（コンサルタント1人当たり約10件）、商標出願の規模で同様に概算してみると、日本は約20件／人、とインドネシアは約50件／人となる。

なお、インドネシアでは、コンサルタントの義務として、知的財産権関連の申請提出手順などの周知活動を行うこと、経済的余裕のない利用者に対しては、サービス及び周知活動が無償で提供することが同政令¹⁵で定められており、知的財産権制度の普及啓発のために期待される役割は大きい。

（2）コンサルタントの質の向上

コンサルタントの質を高めるため、知的財産総局、あるいは同総局によって指名された高等教育機関は、知的財産権に関連する二次研修を実施することができる旨、政令¹⁶で定められている。また、知的財産総局は、5年に一度定期的にコンサルタントのパフォーマンスに対する評価を行うこととされており、以下の基準で評価が行われる。

- a. 第8条第（4）節に述べた知的財産権コンサルタントとしての義務を遂行していること
- b. 知的財産権関連の申請を、毎年10件以上提出していること
- c. 事務所を所有しており、その住所に不備及び不明点のないこと

また、コンサルタントとしての宣誓ないし誓約の違反や、義務の不履行などの場合、知的財産総局が法務人権大臣に対して懲戒免職を提起することができ、免職されたコンサルタントは再度就任できないこととなっているが¹⁷、これまでのところ懲戒免職によりコンサルタント登録リストから除外された者は存在しない¹⁸。

なお、日本においては、弁理士法に基づき、弁理士に関する唯一の法人として日本弁理士会が設立され、弁理士になるためには同会への会員登録が義務付けられており、同会により、研修を通じた会員の能力研鑽と向上、知的財産権制度の研究と普及活動など多様な活動が行われている¹⁹。インドネシアにおいては、特別に法で定められた団体は存在しないものの、知的財産権コンサルタント協会（AKHK I）が同種の取組を行っているが、登録者数はコンサルタント全体の約半数程度（467名²⁰）にとどまっている。

5. おわりに

知的財産権制度を十分に機能させるためには、制度を運用する政府機関の努力や企業の努力だけではなく、その両者の間を仲介するコンサルタントのサービスの質を高めること

¹⁵ 政令第8条（4）及び（5）

¹⁶ 政令第9条及び第10条

¹⁷ 政令第12条及び第14条

¹⁸ 2018年10月時点で知的財産総局担当者から聴取

¹⁹ 日本弁理士会ホームページ（<https://www.jpaa.or.jp/about-us/>）より

²⁰ 2018年10月末時点でAKHK Iより聴取

も重要となる。

プロジェクトにおいて取り組んでいる知的財産総局における「審査の質の向上」や「執行・取締体制の改善」に向けては、ユーザーである企業やコンサルタントが直面している不満や要望について真摯に耳を傾けることにより制度・運用の改善につなげていくことが可能となるところ、常にユーザーとの対話を重ねながら制度・運用の改善を図っている日本の姿勢や経験を共有し、プロジェクトの目標の達成に向けて取り組んでいきたい。



I. GENERAL LECTURE (Total 4 Hours)

- A. “Intellectual Property in the Economic Globalization”**
- B. “General Review of Intellectual Property (IP) related National Policy”**

II. PANEL DISCUSSION (Total 6 Hours)

- A. General Introduction, History and Philosophy behind Intellectual Property Protection**
- B. International Treaties concerning IP and Cooperation in the field of Intellectual Property**
- C. Intellectual Property in the past, present and future: theoretical review, concept and practice.**

III. Copyright Modules (Total 21 hours: 7 Modules)

A. Copyright 1 (3 hours)

Copyright Protection in Indonesia

1. Philosophy of copyright protection in Indonesia.
2. History of Copyright management in Indonesia, from *Auteurswet* to Law No. 28 Year 2014.
3. Exclusive right of Creator and Holder of Copyright.
4. Economic Right and Moral Right.
5. Limitation and exception of Copyright.
6. Related rights (Performer, Records Producer, and Broadcasting Institution).
7. International agreements with regard to Copyright:
 - Berne Convention for the Protection of Literary and Artistic Works (1971).
 - Universal Copyright Convention (1952)
 - Rome Convention;
 - WIPO Copyright Treaty (WCT);
 - WIPO Performances and Phonograms Treaty (WPPT)
 - Beijing Treaty (An Audiovisual Performance Treaty)
 - Marrakesh Treaty (Treaty for Visual Impaired Person).

B. Copyright 3 (3 hours)

Utilization Agreement of Copyright and Related Rights

1. Forms of Utilization Agreement of Copyright and Related Rights (commercialization of creation)
2. Important aspects in utilization agreement and commercialization of Copyright and Related Rights
3. Negotiation Techniques and Strategies in Utilization Agreement of Copyright and Related Rights.
4. Definition and forms of License Agreement and Mandatory Licenses in Copyright and Related Rights.
5. Case Study of Utilization of Copyright and Related Rights.

C. Copyright 2 (3 hours)

Procedure of Registration Application, Transfer of Right and Removal of Work

1. Type of protected Works
2. Works not protected by copyright
3. Period of protection for copyright and related rights
4. Copyright of work for unknown author
5. Requirement and procedure of application for work registration
6. Requirement and procedure of transfer of right and removal of registration on Work
7. Requirement and procedure of application for Content Optical Disc recommendation

D. Copyright 4 (3 hours)

Collective Management Organization (LMK) and its Problems

1. Definition and scope of Collective Management Organization (LMK)
2. Definition and scope of National Collective Management Organization (LMKN)
3. Mechanism and procedure of filing request of LMK operational license
4. Mechanism of Collective Management Organization in managing Copyright utilization
5. Problems faced by LMK

E. Copyright 5 (3 hours)

Current issues in the field of Copyright and Related Rights

F. Copyright 6 (3 hours)

Copyright and Related Rights in Digital World

1. Content of copyright and related rights on the internet.
2. Digital right management information.
3. Technological Control Measures.
4. Censoring content on websites showing content of copyright and related rights violation
5. Legal aspects of copyright on online game
6. Digital piracy: scope of problems and its resolution.

7. Provision regarding production means and information technology based data storage and or high technology:
 - a. Optical disk
 - b. Cloud computing
 - c. Server
 - d. Passwords
8. Case study concerning problems faced by Performer, Records Producers, and Broadcasting Institutions (such as violation of broadcasting program distribution via satellite signal).

G. Copyright 7 (3 hours)

Dispute Settlement and Case Study of Copyright in Court

1. Procedure of dispute settlement of copyright in court:
 - Claims on compensation,
 - Lawsuit on copyright infringement;
 - Provision application to request for work confiscation or related rights product and termination of announcement, distribution, communication and or duplication of creation of violation result
 - Registration Cancellation of registered work
2. Procedure of filing lawsuit to commercial court
3. Procedure of legal appeal on court judgment
4. Temporary court order
5. Criminal conduct on copyright and related rights infringement
6. Case study of copyright, concerning photography, books, songs, music and films.

IV. TRADEMARK MODULES (Total 30 Hours: 10 Modules)

A. Trademark 1 (3 hours)

Progress of Trademark Law in Indonesia

1. Philosophy of Protection of Right on Trademark;
2. History of Trademark Protection in Indonesia;
3. *Reglement industriele Eigendom* Year 1912, *Stb.* 1912 Number 545, prevailing since Year 1913;
4. Law No. 21 Year 1961 concerning Company Trademark and Commercial Trademark;
5. Law No. 19 Year 1992 concerning Trademark;
6. Law No. 14 Year 1997 concerning Amendment of Law No. 19 Year 1992 concerning Trademark;
7. Law No. 15 Year 2001 concerning Trademark.

Introduction of trademark related International Conventions

1. Trade Related Aspects of Intellectual Property Rights (TRIPs) Agreement;
2. Paris Convention for the Protection of Industrial Property;
3. Trademark Law Treaty;
4. The Madrid system for the international registration of marks (the Madrid System);
5. Protocol Relating to the Madrid Agreement Concerning the International Registration of Marks;
6. Singapore Treaty on The Law of Trademark;
7. Nice Agreement Concerning the International Classification of Goods and Services for the Purposes of the Registration of Marks.
8. Vienna Agreement Establishing an International Classification of the Figurative Elements of Marks.

B. Trademark 2 (3 hours)

Scope of Protection

1. General Provisions
2. Definition of Trademark
3. Exclusive Right of Trademark
4. Non-registrable trademark
5. Rights and obligations of trademark owner

Application of Trademark Registration

1. Procedure and requirement of filing registration.
2. Governmental Regulation No. 23 Year 1993 concerning Procedure of Trademark Registration Request
3. Application of Trademark Registration with Priority
4. Revocation of trademark registration request
5. Collective trademark application
6. Process of trademark registration with Madrid Protocol system

C. Trademark 3 (3 hours)

Classification of Goods and Services

1. Nice Agreement Concerning the International Classifications of Goods and Services for the Purposes of the Registration of Marks
2. Governmental Regulation No. 24 Year 1993 concerning Classes of Goods and Services
3. Classification recognition of figurative element based on 7th edition Vienna Classification

D. Trademark 4 (3 hours)

Substantive examination, publication, objection and disclaimer

1. Substantive examination
2. Publication

3. Objection and disclaimer

4. Re-examination

E. Trademark 5 (3 hours)

Trademark Appeal Commission

1. Requirement and procedure of filing appeal

2. Examination of appeal

3. Case study of trademark appeal

F. Trademark 6 (3 hours)

Period of protection and extension of registered trademark, change of name and/or address of registered trademark owner, transfer of right on registered trademark, trademark license.

1. Period of protection

2. Application Requirement for trademark extension, change of name and/or address of registered trademark owner

3. Examination of extension, change of name and/or address of registered trademark owner

4. Examination of transfer of right on registered trademark

5. License and case example

G. Trademark Module 7 (3 hours)

Dispute settlement via Court

1. Requirement and procedure of removal in Commercial Court.

2. Requirement and procedure of cancellation in Commercial Court.

3. Requirement and procedure of claim for compensation in Commercial Court

4. Requirement and procedure of claim in State Administration Court

5. Cassation

6. Temporary Order

7. Case Study

H. Trademark 8 (3 hours)

Amendment of Law and current issues

1. Amendment of Trademark Law

2. Current Issues of Trademark and GI

3. Passing off, trade dress and dilution of trademark

4. Trademark Bill

I. Trademark 9 (3 hours)

Geographical Indication and geographical origin

1. Definition

2. Requirement and Procedure of Application

3. Registration System and scope of protection
4. Rights and Obligations of registered GI owner
5. Monitoring of registered GI

J. Trademark 10 (3 Hours)

Book of Requirements for Geographical Indication

1. Definition of Book of Requirements for GI
2. Procedure of preparation of Book of Requirements for GI
3. Case Study of GI
4. Optimizing potential of regional GI

V. PATENT MODULES (Total 63 hours)

THEORIES OF PATENT (Total 18 hours : 6 Modules)

A. Patent 1 (3 hours)

Patent Protection in Indonesia

1. History of patent related laws and regulations
2. Introduction and scope of patent
3. Type and forms of patent:
 - Ordinary patent and simple patent
 - Process patent and product patent
4. Difference of patent and simple patent;
5. Period of patent protection
6. Inventions which may be protected by patent.
7. Inventions which may not be protected by patent.
8. Procedure of registration and patent grant;
9. Right and priority date
10. Grace period in application of patent registration
11. Change of type of patent and its amendment
12. Rights and obligations of patent holder

B. Patent 2 (3 hours)

Requirements and procedure of Patent Application

1. Procedure of patent application
2. Formality requirement and minimum requirement
3. Specification of patent application document
4. Type of forms related with patent application
5. Formality examination
6. Announcement (publication) and acceleration
7. Request of substantive examination application

8. Types of routes for foreign patent application:
 - a. National Route;
 - b. Regional Route;
 - c. International Route (Paris Convention, Patent Cooperation Treaty/PCT);
 - d. Other Cooperation routes: Patent Prosecution Highway (PPH), ASEAN Patent Examination Cooperation (ASPEC)
9. Other international treaties with regard to Patent application such as TRIPS Agreement and Budapest Treaty on the International Recognition of the Deposit of Microorganisms for the Purposes of Patent Procedure.

C. Patent 3 (3 hours)

Classification and Search of Patent

1. IPC and its relation with *Strasbourg Agreement*
2. Selection of comparative documents (close prior arts)
3. Determination of feasibility for “invention” to be applied as patent registration
4. Strasbourg Agreement Concerning the International Patent Classification Patent Law Treaty
5. International Search Authority (ISA)
6. Practice of Classification and search of patent

D. Patent 4 (3 hours)

Certification, Maintenance, Transfer and License of Patent

1. Procedure of calculation for Patent Maintenance Cost along with Penalty for Late Payment of Patent Maintenance Cost (Annual Fee)
2. Procedure of Payment of Patent Maintenance Cost
3. Procedure of Application for Transfer of Right
4. Procedure of Application of Patent Data Change
5. Procedure of Cancellation on Patent Holder Application
6. Procedure of License Application

E. Patent 5 (3 hours)

Several Legal Aspects in Patent and Process of Dispute Settlement in Court

1. License and mandatory licenses in the field of patent;
2. Implementation of patent by the government;
3. Revision of Patent Law;
4. Procedure of Dispute Settlement of Patent in Court;
 - Patent Cancellation;
 - Claims on compensation;
 - Criminal Infringement of Patent;
5. Procedure of filing lawsuit to commercial court

6. Procedure of legal remedy application on court order
7. Temporary Court Order
8. Criminal provision on patent infringement
9. Case study of patent.

F. Patent 6 (3 hours)

Patent Appeal Commission

1. Requirement and procedure of filing appeal
2. Examination of appeal
3. Case study of patent appeal

PATENT DRAFTING (Total 45 Hours)

G. Patent 7 (3 hours)

Technique of Drafting Specification for Patent Application

1. Sections of Patent Application Specification
2. Drafting sections of specification
 - a. Title
 - b. Technical field of invention
 - c. Background of invention
 - d. Summary of invention
 - e. Short explanation of picture
 - f. Detail explanation of invention
 - g. Abstract
 - h. Drawing
 - i. Claim:
 - Definition and function of claim
 - Concept of claim writing
 - Independent claim
 - Derivative claim
 - Interpretation of claim

H. Patent 8 (12 hours)

Examination of Substantive Requirement (theory and practices)

1. The field of Mechanics (3 hours);
2. The field of Electronic/Physics (3 hours);
3. The field of Chemistry (3 hours);
4. The field Pharmaceutical/Biology/Biotechnology (3 hours).

Issues covered including:

- Substantive Requirement: Novelty, Inventive Actions and application in the

industry

- Concept of united invention
- Clarity of patent application specification
- Consistency of patent application specification
- Amendment
- Forms used
- Procedure of substantive examination and means in answering substantive examination
- Steps of examination
- Content/material of applicant's answers

I. Patent 9 (30 hours): Drafting of Patent Application Specification

Practice of Drafting Patent Application Specification:

1. Field of mechanics (6 Hours);
 - Mechanics 1 (3 hours);
 - Mechanics 2 (advanced) (3 hours);
2. Field of Electronic/ Physics (6 hours)
 - Electronics/Physics 1 (3 hours);
 - Electronics/Physics 2 (advanced) (3 hours);
3. Field of Chemistry (6 hours);
 - Chemistry 1 (3 hours);
 - Chemistry 2 (advanced) (3 hours);
4. Field of Pharmaceutical (6 hours);
 - Pharmaceutical 1 (3 hours);
 - Pharmaceutical 2 (advanced) (3 hours);
5. Field of Biology/Biotechnology (6 hours);
 - Biology/Biotechnology 1 (3 hours)
 - Biology/Biotechnology 2 (advanced) (3 hours);

VI. INDUSTRIAL DESIGN MODULES (Total 15 Hours: 5 modules)

A. Industrial Design 1 (3 hours)

Industrial Design Protection in Indonesia

- a. History of Industrial Design Right Protection
- b. General Protection System of Industrial Design Right
 - Legal basis
 - Definition of ID
 - Subject of ID
 - Object of ID

- Requirement of ID right grant
 - ID that shall not be granted right
 - Transfer of right and license
 - Cancellation of ID right
 - Violation of ID right
- c. International agreement related with the substance of Industrial Design
- TRIPs / WTO
 - Paris Convention
 - Berne Convention
 - Hague Agreement
 - Locarno Agreement

B. Industrial Design 2 (3 hours)

Basic Principles of Industrial Design

1. Approach on ID protection system
2. Subject and object of industrial design protection
3. Definition of ID in IPR
4. ID Creation
5. Creativity concept of industrial design
6. Aesthetical impression in industrial design
7. ID novelty
8. Application of industrial design in the industry
9. Utilization of ID right
10. Relation of ID right with other field of IPR

C. Industrial Design 3 (3 hours)

Registration of Industrial Design and Drafting of Specification of Industrial Design Application

1. Procedure of application (formal and substantive requirements)
 - a. Preparation of administrative requirement
 - Filling forms
 - Statement letter of Ownership
 - Letter of Transfer of Right
 - b. Preparation of substantive requirement: drawing, details
 - Application of one ID
 - Application of partial ID
 - Application of set of goods
2. Administrative Examination
3. Publication

4. Filing Objection
5. Substantive Examination: classification, clarity and unity, novelty, etc
6. Grant of ID right
7. Strategy in ID right registration
8. Preparation of application data of ID registration
9. Consideration in filing ID registration application
10. Drafting document of filing objection against ID application

D. Module of Industrial Design 4 (3 hours)

Dispute Settlement and Legal Enforcement

1. Dispute Settlement via Court: compensation, temporary court order
2. Cancellation of ID right via Commercial Court
3. Criminal Provision of ID
4. Cases of ID

E. Module of Industrial Design 5 (3 hours): Revision of Industrial Design Law and current issues

VII. Module of Integrated Circuit Layout Design (Total 3 Hours: 1 Module)

Integrated Circuit Layout Design Protection in Indonesia

1. Background of regulation concerning Integrated Circuit Layout Design in Indonesia
2. Philosophy of Integrated Circuit Layout Design Protection
3. Introduction on International Convention related with Integrated Circuit Layout Design:
 - Trade Related Aspects of Intellectual Property Rights (TRIPs) Agreement
 - Washington Treaty
4. Basic Principles of Protection and Application Procedure of Integrated Circuit Layout Design
5. Scope of Integrated Circuit Layout Design with and without protection;
6. Period of protection;
7. Scope of rights and obligations for holder of Integrated Circuit Layout Design Right
8. Moral right
9. Procedure of registration application
10. Transfer of right and license of Integrated Circuit Layout Design
11. Cancellation based on lawsuit
12. Dispute settlement and Commercial Court

VIII. TRADE SECRETS (Total 3 hours = 1 Module)

History, Basic principles of protection and scope as well as Legal Enforcement of Trade Secrets

1. Background of regulation concerning Trade Secrets
2. Philosophy basis of Trade Secrets protection
3. Legal basis: legal contract of agreement and unlawful conduct
4. Additional scope of Trade Secrets
5. Transfer of right and license of Trade Secrets
6. Dispute settlement and lawsuit
7. Infringement of Trade Secrets

IX. Additional Modules (Total 15 hours: 5 Modules)

A. Additional Module 1: Current Issues regarding IP (Genetic Resources, Traditional Knowledge and Traditional Cultural Expression, Creative Industry, Priority Watch List, etc).

B. Additional Module 2: Profession of IP Consultant

- Rights and Obligations of IPR Consultant
- Code of Conduct of IP Consultant
- Role of IP Consultant and HR Development of IP Consultant
- Profile of Intellectual Property Right Consultant Association

C. Additional Module 3: Legal Enforcement and Alternative of Dispute Settlement in IP

D. Additional Module 4: New Paradigm and Development of IP Law in Indonesia

E. Additional module 5: Information Technology Service related with IP Registration (Online Registration, IP Publication, Global Brand, ASPEC).

HOURS RECAPITULATION

No	Module/Material	Number of Hours
1.	General Lecture	4
2.	Panel Discussion	6
3.	Copyright	21
4.	Trademark	30
5.	Patent	63
6.	Industrial Design	15
7.	Integrated Circuit Layout Design	3
8.	Trade secrets	3
9.	Additional Modules	15
	Total	160